

## 事業評価書

補助事業名	村道宜野座サンパーク3号線整備工事						
補助事業者名	宜野座村長						
実施場所	宜野座村字宜野座地内						
補助事業の成果の目標	<p>村道宜野座サンパーク2号線及び村道宜野座サンパーク3号線は、平成27年11月に村道認定された道路であり、整備後35年以上経過しており老朽化によるアスファルトのひび割れや側溝の破損が激しく、地域住民の通行に支障を来している状況である。</p> <p>このため、本事業により村道宜野座サンパーク3号線を整備することにより、道路環境の向上を図り、地域住民が安全に生活道路として利用できる環境を整備する。</p>						
補助事業の内容	<p>実施設計 一式          整備工事          L=215.4m 車道W=5.1m 歩道W=2.0m</p>						
補助事業の始期及び終期	平成27年度から平成29年度						
事業費及び交付金額		27年度	28年度	29年度			計
	事業費	4,117,814円	0円	27,631,800円			31,749,614円
	交付金額	3,987,023円	0円	27,000,000円			30,987,023円
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b>          本事業を実施したことにより老朽化した舗装及び側溝の整備ができ、地域住民が安全に利用できる環境を整えることが出来た。</p> <p>地域住民へアンケートを実施した結果、車両通行時の利便性、歩行時の利便性、総合的な満足度について良くなったといえる、よって地域住民が安全に利用できる環境が整えられたと評価する。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b>          1) 村ホームページへ30年3月掲載済          2) 工事期間中の工事看板へ表示          3) 村広報誌へ30年8月掲載済</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解と協力を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	水道危機管理対策マニュアル策定						
補助事業者名	宜野座村長						
実施場所	宜野座村地内						
補助事業実施による成果目標	<p>現在、我々水道事業者は、地震などの自然災害や、水質事故の非常事態においても、生命や生活のための水の確保が求められています。</p> <p>このため、基幹的な水道施設の安全性の確保や重要施設等への給水の確保、さらに、被災した場合でも速やかに復旧できる体制の確保が必要となります。</p> <p>本事業は、本村独自の水道危機管理対策マニュアル策定を行うもので、本村防災訓練時に合わせて水道危機管理対策マニュアルに沿った訓練を実施し、水道施設の自然災害等の被害を最小限に抑えることで、非常事態においても給水の確保を可能とする。</p>						
補助事業の内容	水道危機管理対策マニュアル策定 一式						
補助事業の始期及び終期	平成29年度						
事業費及び交付金額		平成29年度					計
	事業費	円 5,292,000	円	円	円	円	5,292,000
	交付金額	5,292,000					5,292,000
補助事業の成果及び評価並びに関係住民への周知の実施状況	<p>本事業により本村の水道施設に被害が発生した際や被害の発生が予想される時の初動体制等を具体的に定めることができた。また村の防災訓練の際に本マニュアルの内容も取り入れて実施したことにより、バルブ操作や給水活動をスムーズに行う事ができる体制を確認することが出来、災害時における被害を最小限に抑え飲料水の提供が行える体制を整えることが出来た。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施した旨を下記のとおり行い、地域住民へ周知を行った。</p> <p>1) 村ホームページへ掲載 2) 広報誌へ記載 3) チラン配布</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	必要に応じて本マニュアルの内容を順次更新していく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	宜野座村施設管理用車両購入事業						
補助事業者名	宜野座村長						
実施場所	宜野座村字宜野座地内						
補助事業の成果の目標	<p>宜野座村体育施設内には宜野座村総合グラウンドや宜野座村野球場及び宜野座ドームなど充実した体育施設があり、村民の健康増進及び地域のスポーツ振興に寄与してきた。</p> <p>しかし、本施設等を維持管理する芝刈機は購入から10年が経過し、経年劣化による故障等が多く、また落葉等の収集は手作業で行っている状況であるため施設の維持管理に影響し、利用者へ良質なサービス提供が十分ではない状況である。</p> <p>このことから乗用型芝刈機及びスーパーを購入することにより、村民の健康増進及び地域のスポーツ振興の向上を図るものである。</p> <p>(参考指標) 年間故障及び不具合回数： 0回(過去3年間平均 2回)</p>						
補助事業の内容	乗用型芝刈り機 1台 乗用型スーパー 1台						
補助事業の始期及び終期	平成29年度						
事業費及び交付金額		29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	計
	事業費	7,140,204円					7,140,204円
	交付金額	7,140,000円					7,140,000円
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより村内の体育施設の維持管理を行う環境を整えることが出来た。整備後1年間の稼働状況を確認したところ、草刈り機は76時間、スーパーは119時間稼働しており、その間故障及び不具合もなく円滑に活用できていることから利用者へ良質なサービスが提供できていると評価する。</p> <p>本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を下記のとおり行い周知を図った。</p> <p>1) 村ホームページへ掲載。 2) 村広報誌へ掲載し、村内の各世帯へ配布。 3) 乗用型芝刈機及びスーパーに「平成29年度 沖縄防衛局調整交付金事業」とシールを貼付。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後は、施設の維持管理につとめ継続的に良質な利用サービスを提供していく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						

## 事業評価書

補助事業名	村道布流石原3号線整備工事						
補助事業者名	宜野座村長						
実施場所	宜野座村字松田地内						
補助事業の成果の目標	<p>本道路は、県道234号線から海岸へ通ずる道路として利用されているが、道路幅が狭く未舗装であり、また、側溝が整備されていないことから住民の安全な交通に支障を来している道路状況である。</p> <p>そのため本事業で整備することにより、道路環境の向上を図り地域住民が安全に利用できる環境を整備する。</p>						
補助事業の内容	<p>整備工事 L=404.18m W=6.0m</p>						
補助事業の始期及び終期	平成29年度						
事業費及び交付金額		29年度					計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額	34,620,800					34,620,800
	交付金額	34,047,000					34,047,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b> 本事業を実施したことにより道路拡幅、舗装及び側溝の整備ができ、地域住民が安全に利用できる環境を整えることが出来た。 また、地域住民へアンケートを実施したところ、車両通行時の利便性、歩行時の利便性が良くなったとの回答が寄せられており、地域住民が安全に利用できる環境が整えられたと評価できる。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b> 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を以下の方法により実施。 1) 村ホームページへ掲載 2) 工事期間中の工事看板へ表示 3) 村広報誌へ30年8月号掲</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解と協力を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

## 事業評価書

補助事業名	村道宜野座サンパーク 2 号線整備工事					
補助事業者名	宜野座村長					
実施場所	宜野座村字宜野座地内					
補助事業の成果の目標	<p>村道宜野座サンパーク 2 号線及び村道宜野座サンパーク 3 号線は、平成 27 年 11 月に村道認定された道路であり、整備後 35 年以上経過しており老朽化によるアスファルトのひび割れや側溝の破損が激しく、地域住民の通行に支障を来している状況である。</p> <p>このため、本事業により村道宜野座サンパーク 2 号線を整備することにより、道路環境の向上を図り、地域住民が安全に生活道路として利用できる環境を整備する。</p>					
補助事業の内容	<p>実施設計 一式 整備工事 L=123.05m 車道W=5.1m 歩道W=2.0m</p>					
補助事業の始期及び終期	平成 27 年度から平成 29 年度					
事業費及び交付金額		27 年度	28 年度	29 年度		計
		円	円	円	円	円
	事業費	2,351,398	0	16,114,313		18,465,711
	交付金額	2,276,713	0	15,750,000		18,026,713
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b> 本事業を実施したことにより老朽化した舗装及び側溝の整備ができ、地域住民が安全に利用できる環境を整えることが出来た。 地域住民へアンケートを実施した結果、車両通行時の利便性、歩行時の利便性、総合的な満足度について良くなったといえる、よって地域住民が安全に利用できる環境が整えられたと評価する。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b> 1) 村ホームページへ30年3月掲載済 2) 工事期間中の工事看板へ表示 3) 村広報誌へ30年8月掲載済</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解と協力を得ながら事業を実施。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

## 事業評価書

補助事業名	村道松田平松原1号線整備工事						
補助事業者名	宜野座村長						
実施場所	宜野座村字松田地内						
補助事業の成果の目標	<p>村道松田平松原1号線は、昭和50年度から昭和54年度に整備したものであり、現在、老朽化によるアスファルトのひび割れ、不陸及び側溝の破損が激しく、地域住民の安全で円滑な通行に支障を来している状況である。</p> <p>このため、本事業により当該道路を整備することにより、道路環境の向上を図り、地域住民が安全に生活道路として利用できる環境を整備する。</p>						
補助事業の内容	<p>実施設計 一式 整備工事 L=350.75m W=6.5~6.8m</p>						
補助事業の始期及び終期	平成23年度から平成29年度						
事業費及び交付金額		23年度	26年度	27年度	28年度	29年度	計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	9,975,000	28,083,300	0	24,035,440	13,564,800	75,658,540
	交付金額	9,975,000	27,331,000	0	23,568,000	13,300,000	74,174,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p><b>【補助事業の成果及び評価】</b> 本事業を実施したことにより老朽化した舗装及び側溝の整備ができ、地域住民が安全に利用できる環境を整えることが出来た。 地域住民へアンケートを実施した結果、別紙のとおり車両通行時の利便性、歩行時の利便性、総合的な満足度について良くなったといえる、よって地域住民が安全に利用できる環境が整えられたと評価する。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b> 1) 村ホームページへ30年3月掲載済 2) 工事期間中の工事看板へ表示 3) 村広報誌へ30年8月掲載済</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解と協力を得ながら事業を実施。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						